平成 30 年 5 月 25 日

報道機関各位

熊本大学

環境省プロジェクトよかエコバス号のエコライフフェア出展

熊本大学、(株)イズミ車体製作所、九州産交バス(株)は、下記のとおり開催される「エコライフ・フェア2018」(環境省主催)に、熊本で実証試験を進めている環境省EVバスプロジェクトの実証試験車「よかエコバス号」を出展し、車両、パネルの展示と試乗会を行います。当日はくまモンも応援に駆け付ける予定です。

つきましては、東京での開催ではございますが、広く一般の方へお知らせいただくとと もに、当日の取材方、よろしくお願いいたします。

記

【日 時】平成30年6月2日(土)11:00~17:00

平成30年6月3日(日)10:00~17:00

【場 所】東京都代々木公園 ケヤキ並木(NHKホール前)イベント広場

【対 象】一般の方(興味がある方はどなたでも)

【参加費】無料

※詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

http://www.env.go.jp/press/105497.html (環境省HP)

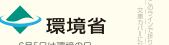
【お問い合わせ先】

熊本大学大学院先端科学研究部

担当:准教授 松田俊郎

TEL: 096-342-3631

e-mail:toshiromatsuda@cs.kumamoto-u.ac.jp



リサイクル適性A

6月5日は環境の日 6月は環境月間です。



FAIR 2018

「気づき」から「行動」へ ~地球の未来のために~

コライフ・フェア%



http://ecolifefair.env.go.jp/

エコライフ・フェア2018 検索

祭サンゴ礁年



6月2日(土) 14:30~15:00 ゲスト: さかなクン (国際サンゴ礁年 2018アンバサダー) サンゴ礁の素晴らしさや

大切さについてお話しします。



6月3日(日) 11:50~12:20

くまモンがやってくる!

「再生可能エネルギー」 -クステージ



6月3日(日) 14:00~14:45

ゲスト: SUGIZO(LUNASEA X JAPAN) 國分俊史 (多摩大学大学院 教授 ルール形成戦略研究所 所長) 次世代エネルギーと音楽についてトークします。



6月3日(日) 15:00~17:00 ゲスト: HY ****オイベントへの仲宗根泉 (Key&Vo)の出演はございません。、D-51

美しいサンゴ礁を次世代に残すため 私たちができることを伝えていきます。

メインステージ

アイドルやキャラクター、アーティストによる LIVEステージ、エコ・トークショーなどが 行われます。

出展者ブース

地球環境の保全に取り組む企業や団体、 NPO·NGOが多数出展!身近なエコの話題 から、地球規模の問題まで、楽しく学べます。

環境に配慮した食材を使用したエコ・レス トランが出店!フードマイレージ掲示や、 ディッシュ・リユースも。

復興支援マルシェ

震災からの復興・創生のための物産展。岩 手・宮城・福島・熊本の名産品のお買い物 などで被災地を応援しましょう!



共催: 渋谷区

-ク(GPN)、京王電鉄株式会社、京浜急行電鉄株式会社、埼玉新都市交通株式会社、相模鉄道株式会社、

エコライフ・フェア 2018 6月2日 3日 代々木公園 11:00~17:00 10:00~17:00 けて述本(NHKボール前)ノイベント広報



『エコライフ・フェア』は、1990年以来、毎年6月の環境月間に 環境省、関係地方公共団体、関連法人、団体、企業及びNGOなどが連携して実施しています。

エコライフ・フェアとは?

エコを楽しく体験・体感できる展示やステージ、 -クショップなどで、今日からできるエコライフ を提案します。子どもたちのためのプログラムや、 エコ・レストランのフードコートなどもあります ので、ファミリーでも楽しめる内容です。

環境への取り組み

- ●会場内で使用する主要電力はカーボンオフセット。
- ●発電機(主要箇所)にはバイオ混合燃料を使用。
- ■案内看板等は、リースパネルを利用。
- ●フードゾーンでは、「ディッシュ・リユース」を実施。
- 飲食メニューはオーガニック素材を中心として提供。
- 飲食メニューにフードマイレージを記載。
- 車を減らすアクションとして宅配ブースを設置。 出展者の搬入出をはじめ来場者のご利用も可能。
- ●会場内のゴミは7分別し、回収。イベント終了後、 ゴミは専門の再製品工場で最大限リサイクル。
- ●不要パンフレットの回収・再利用を推進。
- ●事前配布チラシは、ブックカバーとして利用できる デザイン。

メインステージ

ステージでは、エコを 呼びかけるアイドルや キャラクターショー、 - ティストによる LIVE、著名人による ークショーなどが行 われます。 詳しくはホームページ

で発表します。



26時のマスカレイド

EVバス 「よかエコバス」がやってくる!



エコ・フードコート

オーガニックの素材を中 心としたメニューを提供 します(フードマイレージ を表示)。

復興支援マルシェ

岩手県・宮城県・福島県・ 熊本県の物産即売など を実施します。各地の ゆるキャラも登場!

エコ・ビレッジ出展者

- 特定非営利活動法人 えひめグローバルネットワーク
- 工学院大学 みつばちプロジェクト
- 「湿地の恵み展〜都市と湿地〜」実行委員会
- 全国牛乳容器環境協議会
- タンザニア・ポレポレクラブ
- NPO法人 千葉大学環境ISO学生委員会
- 東京都市大学ISO学生委員会
- 日本ソーラークッキング協会(JSCA)
- NPO法人 日本トルコ交流支援ミーライン
- 明治大学環境ボランティアサークルくればす
- 特定非営利活動法人 森と人のネットワーク
- 3R活動推進フォーラム
- あざおね社中





しまじろうカー (ベネッセ)

-フ(日産)

エコカー展示 クラリティ (ホンダ)



エコカー展示出展者

- 株式会社 東京アールアンドデー
- 株式会社 豊田自動織機
- 日産自動車 株式会社
- 一般社団法人 日本自動車連盟
- 株式会社 ベネッセコーポレーション / 般社団法人 電気自動車普及協会
- 本田技研工業 株式会社
- ヤマハ発動機 株式会社

ショップ

• 原宿方面

みんなでエコを 体験できる楽し い企画が盛りだ くさん! 詳しくはホーム

- SGホールディングス 株式会社
- 株式会社 エムシープランナーズ / -般社団法人 日本カーペットタイルリセット協会

エコ・ストリート出展者

- 独立行政法人 環境再生保全機構
- 国立研究開発法人 国立環境研究所
- 一般社団法人 JBRC
- 生活協同組合 コープみらい
- 首都高速道路株式会社
- 大成建設 株式会社
- 株式会社 ダスキン
- 一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット
- 宝酒造 株式会社
- 東京サラヤ 株式会社
- -般社団法人 日本自動車連盟
- -般社団法人 日本釣用品工業会
- 一般社団法人 パソコン3R推進協会
- 東日本旅客鉄道 株式会社
- 株式会社 プレジデント社
- 本田技研工業 株式会社
- 大臣官房総合政策課政策評価室
- 大臣官房環境経済課民間活動支援室
- 大臣官房環境保健部環境保健企画管理課水銀対策推進室
- 大臣官房環境保健部環境安全課
- 大臣官房環境保健部環境安全課環境リスク評価室
- 地球環境局総務課研究調查室
- 地球環境局地球温暖化対策課国民生活対策室
- 自然環境局自然環境計画課
- 自然環境局国立公園課
- 自然環境局国立公園課国立公園利用推進室
- 自然環境局野生生物課鳥獣保護管理室
- 環境再生・資源循環局総務課リサイクル推進室

○ボランティアスタッフ募集中 詳しくは、公式ウェブサイトをご覧ください。

渋谷方面



ホール NHKスタジオパーク ページで発表! 無料公開! フィールドイベント 参加者募集 「公園の生きもの探検隊」 代々木公園に生息する野生 生物を、ナチュラリストの講 師と一緒に観察します。 面日親子45組/事前申込 み制/参加費無料 (ホームページよりお申し込 みください。先着順となりま ウェルカム すのでご了承ください。) ステージには様 々なア**ー**ティス ċ トが登場! ナチュラリ 佐々木

NHK



EVバス、トラックの普及拡大を可能とする大型車用EVシステム技術開発 (H28年度~H30年度)

熊本大学、(株) イズミ車体製作所、オートモーティブエナジーサプライ(株)、(株) ピューズ、九州産交バス(株)、熊本県

路線バスやトラックに環境に優しいクルマを導入する為、乗用車の電気自動車(EV)技術を活用した 低価格の大型車用EVシステムを実用化し、EVバス、トラックの普及拡大を進めるプロジェクトです

■ バス、トラックの課題

- 1.環境対応車両の導入 促進が急務 (CO2排出減、排気ゼロ化)
- 2.EVバス、トラックの 普及遅れ(高価)
- 3.路線バス会社では 燃費改善、運転手確保 が課題

■ 技術開発の内容

80kW



を作って連結

★全国の車両工場で生産



- EVバス価格目標は、 既存バス+1000万円
- ・信頼性/安全性に配慮
- ・低床フロア大型バスに搭載
- 車両製造技術を標準化

EVバストラック生産 **EVバス**





さまざまな 車両をEV化



実証試験 よかエコバス号

運行路線:九州産交バスの熊本市と益城町 を走る路線(1日117km) (H30年2月~H31年3月)



- 低床フロア大型バス
- •乗車定員61名
- ・バッテリ容量90kWh
- ・モータ出 カ190kW
- •50kW急速充電対応

■ 特長

190kW

- ★ CO2排出削減
- ★ 排気ガスゼロ
 - ★ 振動/騒音が小さい
 - ★ 発進/加速が滑らか
- ★ 運転操作が簡単
 - ★ 1日数回の急速充電

期待される効果

★地方中核都市で実証 (EVバス導入モデルケース)



- ★低価格EVバス、トラック普及
 - ★地域産業振興
- ★CO2排出の大幅削減
- ★排気ゼロの公共交通実現

